

学びと出会いのNew Story、はじまる

Academic New Year START!

高千穂大学
父母の会
黎明
-REIMEI-
61号



3月2日

すぎなみサイエンスフェスタに ボランティアとして参加

人間科学部竹内 淨ゼミの学生がIMAGINUSで開催された第10回すぎなみサイエンスフェスタにボランティアとして参加しました。このイベントは実験や工作を通じて科学の魅力を伝えるもので、地域団体や学校などが協力して運営されています。



3月20日

2024年度卒業式・学位授与式

3月20日、卒業式・学位授与式を本学7号館で挙行了。学位授与などのほか、功労賞として学友会本部役員など21名(代表:任 珉善)、論文賞として優秀な論文を執筆した1名(脇坂 優輔「若者離職が企業の生産性に与える影響の実証分析」)を表彰しました。



3月31日

白根セミナーハウス閉鎖

白根セミナーハウスは、諸般の事情により、2025年3月31日をもって閉鎖いたしました。1972年の開設より長年にわたり学生、卒業生並びに教職員等関係者の皆様にご利用いただき、誠にありがとうございました。



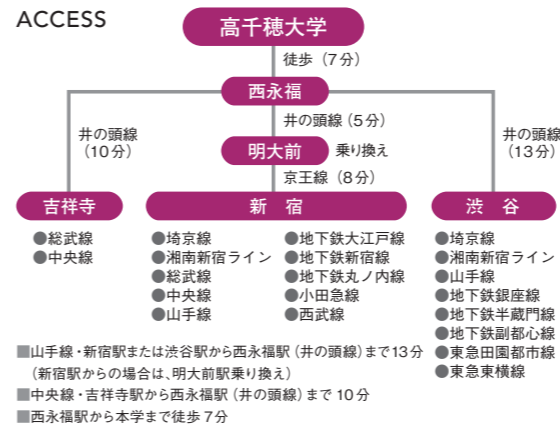
4月4日

2025年度入学式

4月4日、入学式を本学7号館で挙行し、学部生498名、大学院生26名が入学しました。新入生からは「大学生になった実感が湧きました」「自分のためにしっかり学びたいです」「目標があるので必ず達成したい」などの声を聞くことができました。



ACCESS



QUARTERLY TAKACHIHO

[クォーターリー高千穂]

Vol.102 SPRING 2025



バックナンバーはこちら

- 編集長 渡邊 均
- 委員 高松 儀
西原 正人

● 編集・印刷 orange corporation

クォーターリー高千穂設置場所
図書館(1階)、3号館(1階)、4号館(1・2階)、情報メディアセンター、CS(1・2・3・4階)

ご意見・ご要望などを募集します

高千穂大学広報誌(Quarterly TAKACHIHO)をご覧いただきまして誠にありがとうございます。入誌広報課では皆さんからご意見やご要望などを募集しております。お気軽にメールにてお知らせください。お待ちしております。

連絡先メールアドレス
koho@takachiho.ac.jp

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント



新入生が所属するゼミIの紹介

ゼミとは

学部・学科ごとに振り分けられた少人数のクラス。大学での学びの基本やグループワーク中心で研究方法の基礎を学びます。

すべての1年生が、13人前後の「ゼミI」に所属。春学期は主にレポートの書き方や研究の進め方など、大学での勉強方法を学びます。秋学期はグループに分かれてテーマを決め、研究をスタート。分担して調査をしたり、先生にアドバイスをいただきながら、研究成果を発表しています。

ゼミIの主な授業内容 (シラバスより抜粋)

- ・学習計画・履修指導／イントロダクション
- ・図書館利用説明
- ・講義・授業・ノートテイキング
- ・情報リテラシー
- ・キャリアに関する知識と意識の醸成
- ・情報を読み解く力[要点把握と文章要約課題]
- ・論理的思考、問題発見・解決能力の養成
- ・研究のプレゼンテーション

など

イントロダクションの様子



個別に相談することもできます



過去のプレゼンテーションの様子



図書館利用説明



CONTENTS

FEATURES

- 03 新入生が所属するゼミの紹介
- 04 入学式
- 06 部活・クラブ&学生団体の紹介
- 08 New Academic Year Start!
- 10 新任教育職員 ご挨拶



04



08

REGULARS

- 12 高千穂ゼミナール紹介 私のゼミへようこそ!
- 14 高千穂生の就職活動、しっかり見守ります！
就活INFORMATION
- 15 留学体験 Report
- 16 This is my former high school!
私の母校を紹介します！
- 17 部活・クラブ 訪問隊！ Vol.1
- 18 GRADUATE INTERVIEW
- 19 TAKACHIHO INFORMATION
高千穂大学 父母の会 黎明 61号



17

表紙の人



永井ゼミ

- ① 星野 蒼空
商学部 マーケティングコース 4年
富士森高校出身
軽音楽研究会
- ② 長崎のい
商学部 マーケティングコース 4年
忍岡高校出身
- ③ 江波戸 翔太
商学部 マーケティングコース 4年
世田谷総合高校出身
軽音楽研究会

- ④ 山本 さくら
商学部 マーケティングコース 4年
堀越高校出身
永井ゼミゼミ長

- ⑤ 古市 陽菜
商学部 マーケティングコース 3年
関根学園高校出身

- ⑥ 西村 洋子
商学部 マーケティングコース 4年
杉並工業高校出身
(現杉並工科大学)

- ⑦ 谷川 寧々
商学部 マーケティングコース 3年
津久井浜高校出身

- ⑧ 平山 美樹
商学部 マーケティングコース 4年
芝商業高校出身

永井ゼミは昨年度「photoism」や「ALLMYTEA」といった企業との産学連携プロジェクトに参加し、デザインや実店舗でのイベント企画、新商品の開発、SNSを活用したマーケティング戦略の立案・実行など、多岐にわたる実践的な活動に取り組みました。活動の中では、メンバーそれぞれの個性的なアイデアを一つにまとめる難しさや、韓国語への翻訳における表現の工夫、予算内で企業への提案を行う難しさ、価値観の違いによる戸惑いなど、様々な苦労がありました。しかし、何度も議論を重ね、現地を訪問するなど主体的に行動することで、提案が採用されるという成果も得られ、大きな達成感を得ました。プロジェクトの中で、「売れるもの」とは何かを追求する力や、伝える力、プレゼン力、提案力も大きく成長しました。

入学式

2025年度の入学式は4月4日に本学7号館にて挙行されました。
2025年度の新入生は計524名（内、学部生498名、大学院修士課程21名、大学院博士後期課程5名）を迎えることとなりました。ご入学おめでとうございます。

祝御入学

高千穂学園
理事長

藤井 耐



大

学部生498名、大学院修士課程21名、博士後期課程5名の皆様、御入学おめでとうございます。

皆様の御入学に際し、お祝いの意味を込め次の3点をお伝えさせて頂きます。

まず第1は、既に多くの新入生の皆様は御存知のことと思いますが、本学は、明治36（1903）年創立者川田鐵彌先生により高千穂尋常高等小学校が開設されて以来、本年、学園創立122周年を迎えました。皆様方は本日よりこの伝統校高千穂学園・高千穂大学の一員となりました。本学における勉学を通じ、人間的にもさらなる成長を遂げられるよう御祈念致しております。皆様方の成長は、皆様方自身の第一義的目であると同時に、皆様方の成長こそが本学の社会的評価にもつながるといっても御理解下さい。又、御父母の方々の人生において、何よりも喜ばしいことの1つが、皆様方の成長にあるということも併せてご理解頂きたいと思えます。

第2は、皆様方の学問的かつ人間的成長を実現させるための要因についてです。本学創立者にみる「建学の精神・教育理念」としての「学風の指針」すなわち、「常に半歩先立つ進

歩性」の、「常に半歩」とは、私達人間に共通した成長要因の1つである、日々自らに付与された社会的役割の遂行とその継続性を意味しているということです。学部生、大学院生として、改めて現在自らに付与されている社会的役割を自覚し、かつ努力を継続することにより、さらなる成長を実現して頂きたいと存じます。

そして第3は、4年間に渡り自らの成長を遂げられることにより、卒業時には、各々の方々が、自らの目標としている職業に就かれることになり、その時をもって大学・大学院時代における真の「お祝いの日」を迎えられることになるということです。

日々の役割遂行は、人間として当然の行為ではありますが、時には不安・苦悩・怠惰・油断等により、継続性が途絶えかねない時もあるでしょう。その時には改めて創立者川田先生の「常に半歩」を自らの行動原理とし奮起して頂きたいと存じます。と同時に常に皆様方の成長を見守られている御父母の方々の御期待を思い浮かべて頂きたいと思えます。

それでは元気に高千穂生活をお過ごし下さい。

「横の物差し」 を広げよう

高千穂大学
学長

齋藤 元紀



2 025年度御入学の学部生の皆さん、大学院修士課程の皆さん、博士後期課程の皆さん、本日はまことにおめでとございます。

またご家族の皆様、ご子息・ご息女が本日のよき日を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。皆さんは本日から、伝統ある高千穂大学の一人として、この学び舎で過ごすこととなります。おそらく皆さんの心のなかには、大いなる希望と共に、一抹の不安が行きかっていることでしょう。何か新しく始まる時には、そうした期待と不安が入り混じるのが常ですが、そうした期待こそ、これから広がる未知の歩みを大胆に先に進める推進力となりうるものです。

そこでこの新たな始まりの日に、皆さんに本学での学びを進めるにあたり、ぜひ心に留めておいていただきたいことを一点、お話ししたいと思います。それは「横の物差し」についてです。近年では、価値観の多様化、社会の複雑さ、といった言葉をよく耳にします。従来信じられてきた価値観が崩れ、先行きの不透明さを増す社会状況のなかにあつて、さまざまな考え方を認めよう、複雑な社会のあり方に対応してゆこう、といった機運はますます高まっているように感じられます。

けれども、そうした多様化という言葉のなかに、皆さんはどこかで納得しがたい気持ちも感じてきたのではないかと思います。そうした多様化などというのは表面上のこと、お金のあふれや成績の優劣など、どこかに厳然とした区別が敷かれていたのではないかと。しかし、実はそうしたあなたの違和感のなかに、すでに今のこの世界を変えてゆくまったく新しい力が漲っていることに、ぜひ目を向けて欲しいと思います。人間を「上下」や「縦」の価値観で判断するような従来の「縦の物差し」は、その意味を失いつつあります。そもそも、これまでの「縦の物差し」ではどうにもならなくなっているから、価値観の多様化も起こってきたのです。むしろ、今の社会が、今の時代が必死で探し求めているものは、そうした「縦の物差し」とは「異なる考え方」、「新しい考え方」を生み出す「横の物差し」なのです。

本学の創設者、川田鐵彌先生もそうした「横の物差し」をもって「新しい考え方」に絶えず挑戦した人でした。今から122年前の1903年、教育意欲に燃えた川田先生は、なんと30歳で本学園

を創設しました。当時、大学を卒業したばかりの者が私立学校を創るといふのは、前代未聞の衝撃的な出来事でした。さらに翌年の1904年には、川田先生は民間初の96日にわたる「世界一周観光ツアー」に参加しています。しかも、川田先生はそこで得たドイツの教育制度に胸を打たれ、本学の教育制度のなかに取り入れました。この革新的なアイデアをもって、今から111年前の1914年に立ち上げた他に類をみない大学、それが高千穂大学なのです。「縦の物差し」から外れる初めての試みに挑戦した当時の川田先生にも、おそらく希望と同時にたくさんの不安がつきまとっていたことでしょう。しかしそれにもかかわらず、なんと大胆で、なんと冒険心に満ちた精神でしょうか。それが、本学建学の精神、「半歩先立つ進歩性」という言葉のなかには込められているのです。

部活・クラブ&学生団体の紹介

高千穂大学にはたくさんの部活・クラブや学生団体が活動しています。新しいことにチャレンジしたい、同じ興味や趣味を持つ仲間と深掘りをしたい、という方は、気軽に問い合わせをしてみよう。Welcome Newcomer!

漫画研究会

一言PR 学業やバイトと両立しながら、仲間と共に楽しく創作活動！交友関係も広がり、充実した大学生活を送れます！

勧誘担当者
森岡 龍真(2年)



軟式野球愛好会

一言PR こんにちは！軟式野球愛好会です。この愛好会では、野球経験のある人、ない人関係なく活動しています！少しでも興味がある人はぜひ体験に来てください！

勧誘担当者
高橋 隼人(3年)



美術部

一言PR 美術部は人数は少ないですが、趣味の話をしながら絵を描いたりとまったりと活動しています！絵が描けなくても作品作り大歓迎です！興味のある方は一度見学に来てください！

勧誘担当者
中村 綾(3年)



バドミントン愛好会

一言PR バドミントン愛好会は経験者、初心者関係なくみんなで楽しむサークルです！経験がないから…と言わずぜひ体験から参加してみてください！

勧誘担当者
井原 祥吾(3年)



ダンス同好会

一言PR 年齢や性別関係なく、ダンスも遊びも充実した楽しい時間を過ごしましょう！気軽に遊びに来てください〜。

勧誘担当者
田畑 友衣(3年)



フットサル愛好会

一言PR 新入生の皆さん。入学おめでとうございます。新しい学生生活を楽しんでください。

勧誘担当者
山川 歩(4年)



写真愛好会

一言PR はじめまして。写真愛好会です。写真愛好会は写真に興味がある方大歓迎です！撮影の上手い下手は関係ありません！私たちと一緒に最高の思い出をつくりましょう！

勧誘担当者
櫻村 彰太(3年)



簿記会計研究会

一言PR 新入生の皆さん、こんにちは！簿記会計研究会部長の高橋です。我々簿記研は皆さんの成長をサポートし共に学び、楽しみながらスキルを磨いていきましょう。よろしくお祈りします！

勧誘担当者
高橋 利来(3年)



グルメ愛好会

一言PR 新入生の皆さんご入学おめでとうございます！グルメ愛好会です。グルメ愛好会ではサークルメンバーで楽しく料理やイベントを行っています。興味がある方は是非見に来てください！

勧誘担当者
石井 航太(3年)



軽音楽研究会

一言PR 軽音楽研究会です！！一緒に音楽やりましょう！音楽を通じた交流をしましょう！多くの方の入学お待ちしております！SNSもありますので是非覗いてみてください！

勧誘担当者
和田 鎧騎(3年)



映画研究会

一言PR 皆さんこんにちは。現在映画研究会は部員1名のため活動が限られています。そのため部員数が増え次第活動内容を変更することができます！ご興味のある方はぜひご連絡ください！

勧誘担当者
安藤 華恋(3年)



スキー部

一言PR 新入生の皆さんご入学おめでとうございます！スキー部は毎週火曜日に活動していて経験者、未経験者関係なく大歓迎です！ぜひスキー部に入って楽しい大学生活と一緒に送りたい！

勧誘担当者
川崎 颯良(2年)



アメリカンフットボール部

一言PR 新たな挑戦を求める君へ。アメフト部で仲間と共に戦い、限界を超えよう。君の力を待っている！

勧誘担当者
犬塚 輝陽(4年)



排球部(バレーボール)

一言PR 新入生の皆さん！ご入学おめでとうございます！排球部で仲間と共に技術を磨き、大会で勝利を掴みませんか？熱い青春を一緒に楽しみましょう！

勧誘担当者
鈴木 朝陽(3年)



和弓部(弓道)

一言PR 新入生のみなさんご入学おめでとうございます。和弓部では経験者も初心者も大歓迎です。大学生生活を充実させたい、何かに打ち込みたい方はぜひ一度見学・体験にお越しください。

勧誘担当者
舩水 健人(3年)



卓球部

一言PR 卓球部では水曜日と金曜日の週2回競技室で活動しており、関東学生リーグ戦の他多くの大会に出場しています。卓球に興味がある方は是非お待ちしております！

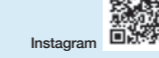
勧誘担当者
櫻井 岬(2年)



バスケットボール同好会

一言PR 毎週水曜日16:20から体育館でバスケしています。未経験者、マネージャー大歓迎です！是非体験だけでも来てください！

勧誘担当者
木村 稔(3年)



ゼミナール連合本部

一言PR 「社会人になる前に色々なマナーやスキルを身につけたい」そんなあなたにゼミナール連合本部は最適です。人としての成長を目指している方、是非いらしてください。お待ちしております！

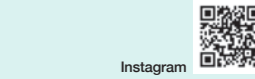
勧誘担当者
樋口 凱琉(3年)



高千穂祭本部

一言PR 高千穂祭実行委員です！企画・運営を通して仲間と全力で楽しめる最高の経験が待っています！あなたの力をぜひ貸してください！入会お待ちしております！

勧誘担当者
菊池 翔馬(3年)



硬式野球部

一言PR 部員一同、真面目に取り組み、1部リーグ昇格を目指しています。本気で野球部として活動できる方お待ちしております。

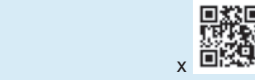
勧誘担当者
田中 皓大(4年)



剣道部

一言PR こんにちは！剣道部です！現在は部員が少ないこともあり、活動出来ませんが、これから活動したいと思っています！

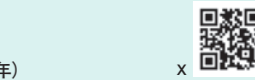
勧誘担当者
早川 昂成(4年)



硬式庭球部(テニス)

一言PR ご入学おめでとうございます！硬式庭球部は月2回、登戸グラウンドで活動しており、部員は12人で仲良く過ごしています。未経験者も歓迎なので、興味がある方はぜひ来てください！

勧誘担当者
花田 和香奈(3年)



合気道部

一言PR 今年度から心機一転、心持ち新たに頑張ります！適度に運動をする習慣をつけたい方、武道を学びたい方にお勧めです。未経験者も大歓迎！一緒に楽しい活動にしましょう！！

勧誘担当者
木下 美々(1年)





PRの勉強をし「買う側」から「買わせる側」へ

マーケティングコースに進み、若い世代に刺さる魅力的なPRができる人材になりたい。将来は広告、宣伝の仕事に就きたいです。

01



人見知りだった殻を破り交友関係を広げたい

大学ではまず友達100人を目指します！初対面でも積極的に話しかけ、ほかの人の壁が無いコミュニケーションを取りたいです。

03



当たり前を当たり前に行ける人間に

大学での学びを深くするため、まずは自分のすべきことを当たり前に行けるようになり、そのうえで高いレベルに足を踏み入れたいです。

02



資格取得に力を入れます

受験で英語に悔いが残ったので大学で学び直し、TOEIC700点以上を目指します。そのほか公務員試験やITパスポートなども挑戦したいです。

04

- 01 望月 侑蘭
商学部 商学科 1年
大田桜台高校出身
川崎ゼミ
- 02 太田原 愛実
人間科学部 人間科学専攻 1年
サレジオ国際学園高校出身
池内ゼミ
- 03 小林 友香
商学部 商学科 1年
葛飾商業高校出身
嘉瀬ゼミ
- 04 竹内 遥香
人間科学部 人間科学専攻 1年
飛鳥未来きずな高校出身
吉原ゼミ



警察官になり犯罪の無い社会に貢献したい

中学生からテレビなどで見て憧れており、在学中は早めに試験対策を進めたい。警察官として人の模範となる人間になりたいです。

05

- 05 小林 春斗
人間科学部 人間科学専攻 1年
鳩ヶ谷高校出身
鈴木岳人ゼミ



新入生

伝統の体育会空手道を復活させます

高校の部活での結果が納得のいかないままでした。大学で続けたい思いでしたが、廃部になったと聞いたので自分の手で復活させ、大学で誇れる存在になりたい。

06

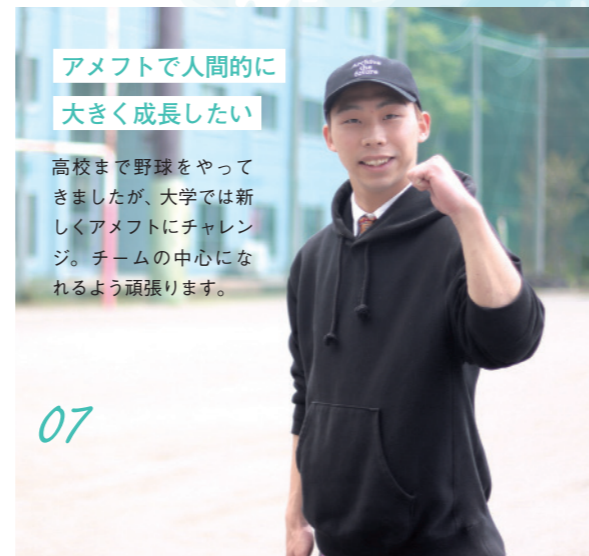


在学中に公認会計士に合格したい

高校で当初、簿記は苦手でした。勉強をしているうちに楽しくなり、今は世界で活躍できる公認会計士を目指しています。

08

- 06 鈴木 諒惇
人間科学部 人間科学専攻 1年
幸高校出身
吉原ゼミ
- 07 柳田 拓哉
人間科学部 人間科学専攻 1年
滋慶学園高校出身
時津ゼミ
- 08 高遠 卓
商学部 商学科 1年
東京学館船橋高校出身
川崎ゼミ



アメフトで人間的に大きく成長したい

高校まで野球をやってきましたが、大学では新しくアメフトにチャレンジ。チームの中心になれるよう頑張ります。

07



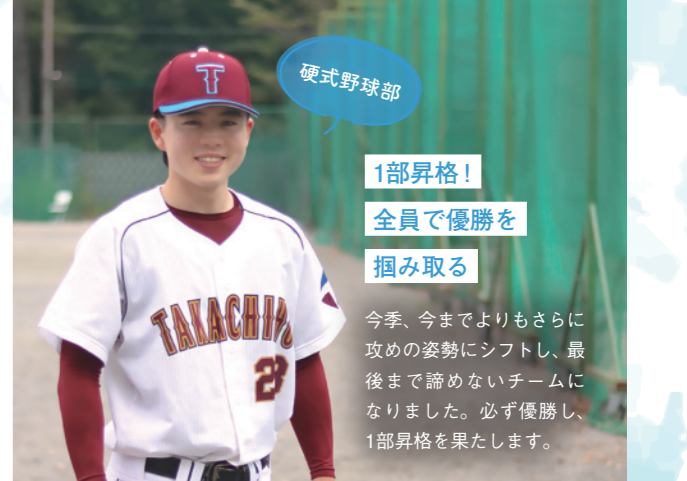
オープンキャンパス

オープンキャンパスで高校生の進路選びをサポート

対応した高校生が高千穂大学に進学し学内で再会した時は、この活動の醍醐味を感じました。今年度はさらに積極的にコミュニケーションを取りたいです。

03

- 01 田中 皓大
商学部
マーケティングコース 4年
逗子高校出身
齋藤 典晃ゼミ
硬式野球部主将
- 02 相馬 真斗
経営学部 企業経営コース 4年
小川高校出身
竹内慶司ゼミ
学友会会長
- 03 陳 宇暄
経営学部 企業経営コース 3年
菅高校出身
大島ゼミ
オープンキャンパススタッフ



硬式野球部

1部昇格！全員で優勝を掴み取る

今季、今までよりもさらに攻めの姿勢にシフトし、最後まで諦めないチームになりました。必ず優勝し、1部昇格を果たします。

01

学友会会長で学生生活最後の挑戦

学生みんなが持っている要望を形にしていきたい。そのためにはまずは情報収集をし、確実に実現に繋げていきます。

02

学友会



バントフリング日本代表

8月の世界大会で世界一へ

全日本バントフリング選手権で2種目に優勝しました。8月イタリア・トリノでの世界選手権では世界一になって帰ってきます。

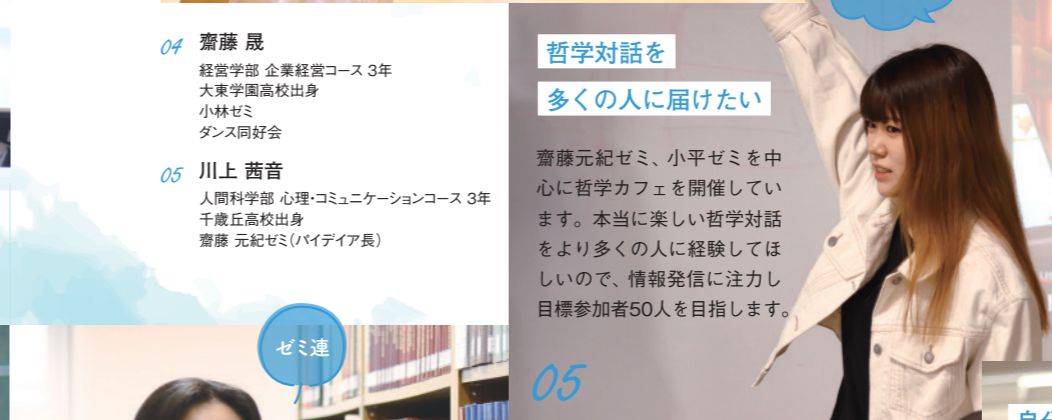
04

- 04 齋藤 晟
経営学部 企業経営コース 3年
大東学園高校出身
小林ゼミ
ダンス同好会
- 05 川上 茜音
人間科学部 心理・コミュニケーションコース 3年
千歳丘高校出身
齋藤 元紀ゼミ(バイディア長)

哲学対話を多くの人に届けたい

齋藤元紀ゼミ、小平ゼミを中心に哲学カフェを開催しています。本当に楽しい哲学対話をより多くの人に経験してほしいので、情報発信に注力し目標参加者50人を目指します。

哲学カフェ



ゼミ連

ゼミ連をさらに進化させます

自分自身が成長することにより、組織に貢献していく。ゼミ発表会は現状に満足せず、より良く、より学生のモチベーションを引き出せるイベントにしていきたいです。

05

- 07 渡部 寛人
商学部 会計コース 4年
浦和商業高校出身
西山ゼミ
- 08 若松 世亜
商学部 会計コース 2年
屋久島おそら高校出身
西山ゼミ
ゼミナル連合本部副委員長



軽音楽研究会

高千穂からいい音楽を生み出したい

他大学のバンドとの対バン(コラボ)などライブハウスでの活動を増やしていき、新たなファンや活動の場を作りたいです。

06

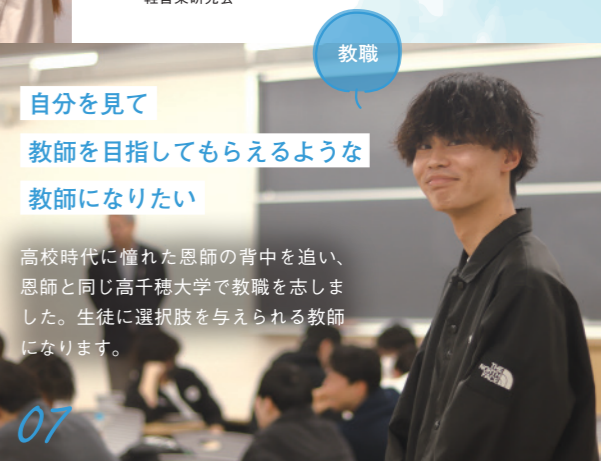
- 06 和田 鎧騎
人間科学部 心理・コミュニケーションコース 3年
蒲田高校出身
小平ゼミ
学術文化団体連合会本部
軽音楽研究会

教職

自分を見て教師を目指してもらえるような教師になりたい

高校時代に憧れた恩師の背中を追い、恩師と同じ高千穂大学で教職を志しました。生徒に選択肢を与えられる教師になります。

07





**混迷の時代を
生き抜くための
人生の武器**

人間科学部 教授
渡辺 賢治
担当科目 日本文学 / 日本文学史
日本語 / 国語
国語科指導法

今年度より人間科学部に着任いたしました渡辺賢治と申します。専門は日本近代文学で、主に明治期に活躍した文学者・幸田露伴の研究を中心に行っております。また、文学と表象文化（ポップカルチャー）との関わり、国語教育や文章表現に関する研究も行っております。

「文学」と言うと、何か堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、見方を変えれば「他者の人生の追体験を学ぶ」ことでもあります。そこには豊かな感性や想像力、物事への柔軟性、本質を見抜く力などを涵養するきっかけがあります。

学生の皆さんが混迷の時代を生き抜くための人生の武器（＝教養）を身につけるべく、文学の領域から様々な形でサポートできればと思います。どうぞよろしくお願致します。



**人との繋がりを
大事に、
大学生活を
楽しもう**

人間科学部 教授
柴田 徹平
担当科目 ライフデザイン論
社会保障論 / 公的扶助論

私の母は若い時から仕事終わりや週末に生活困窮者への支援活動を行って来ました。そのような母を見て育った私は、なぜ先進国の日本で貧困がなくなるのだろうと漠然とした疑問を持つようになりました。それが私の研究の原点です。

現実にも目を転じてみると、日本には、女性、若者、子どもの貧困など、生きづらさを抱えている人たちが数多く存在しています。生きづらさを抱えながらも日々生活している人たちが、今よりも少しでも幸せになるために必要な支援とは何か、現場に足を運びながら一緒に考えましょう。

大学の学びとは、学問だけでなく人との繋がりに得られる学びも大事だと思います。皆さんが様々なことに挑戦することを全力で応援します。皆さんと共に学び、考え、成長していきましょう。



今年度の新任教育職員を紹介します。
みなさんの学びや知的好奇心を刺激してくれたり、悩みや相談にもものってくれる頼もしい先生や職員です。



**授業での学びと
現場からの学び**

人間科学部 准教授
吉村 竜
担当科目 文化人類学 / 比較文化論
異文化間コミュニケーション論
多文化共生論 / 人間科学方法論

人間科学部で「文化人類学」等の授業を担当することになりました。吉村竜です。こんにち人、モノ、情報、カネのグローバルな移動が活発化するなか、人びとはいやがおうにも関わり合うようになり、それに伴って人権や紛争、貧困、環境問題などの問題群にも文化の違いを考える必要が出てきました。ここで重要なのは、問題そのものや対処法の表層を知るのではなく、問題の本質を見極めてどのように向き合うかを深く探究することです。そのための学びは教室での授業にあり、また日々刻々と変化する現場（フィールド）にあるはずですので、皆さんが学びの場を現場に求めて関心の幅を拡げられる、そのようなサポートをしていきたいと思っています。私も、学生の皆さんと一緒にじっくり考える時間を大切にします。



**理想の未来社会を
デザインしよう**

人間科学部 准教授
池内 朋子
担当科目 ジェロントロジー
グローバル・コミュニケーション
高齢社会論 / 外書講読

ジェロントロジーや高齢社会論などを担当します池内朋子と申します。ジェロントロジー（老年学）は、高齢者の生活に関わるさまざまな側面を探求する学問です。私がこの分野に興味を持ったのは、皆さんと同じ大学生の頃でした。20年以上前、アメリカの大学で学ぶ中で、今後は世界中で高齢化が進み、あらゆる業界がその影響を受けると聞きました。実際に今、日本を含む多くの国々が急速な高齢化と人口減少に直面しています。将来、皆さんがどの分野に進もうとも、ジェロントロジーの知識は必ず役立つはずです。また、この学びは、皆さん自身が高齢になったときにどのような社会で暮らしたいかを考えるきっかけにもなると思います。未来の社会をどうデザインしていくか、一緒に考えてみませんか？



**英語を
身につけて
夢をかなえよう**

商学部 助教
宮崎 太樹
担当科目 英語 / TOEFL英語
英語科指導法
教職英語

私は昨年度まで、東京都の公立中学校で23年間、英語を教えてきました。ただ教えるだけではなく、小学校、中学校、高等学校の英語の授業をたくさん見て、英語の授業に関する本をたくさん読んで、英語の授業の効果的な方法を学び、自分自身の英語の授業を様々な教師に見せ、様々な教師に英語の授業のアドバイスをしてきました。その経験を活かし、これから教師を目指す皆さんのために、英語の授業の方法を共に考え、英語の授業で必要になる英語力を高めたいと思います。また、これから英語を使って社会に出ていく皆さんのために、わかりやすく英語を教えていきたいと思っています。



**企業実務と
つながる
会計教育**

商学部 助教
三浦 紘嵩
担当科目 管理会計論
工業簿記
簿記

この度、商学部で簿記・工業簿記・管理会計論およびゼミを担当いたします三浦紘嵩と申します。私はEY新日本有限責任監査法人の自動車セクターで公認会計士として企業経営の現場に携わってまいりました。専門は管理会計であり、特にホテル業を中心としたサービス業の予算管理を研究しています。私の授業やゼミでは、単なる知識の習得だけでなく、社会で即戦力となる実践的な課題解決力を養うことを目指しています。具体的には、企業で実際に生じた問題をケーススタディとして取り上げ、学生の皆さんとディスカッションを通じて実務的な視点や問題解決能力を深めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

私のゼミへようこそ!



▶ゼミ活動の様子

少人数ゼミならではの距離感で、学生と教員が一体となってゼミの研究を進めます。



情報教育を探求する

▼ゼミの紹介

私は、学生が一つの分野にとらわれず多くの分野の知識を活用しながら、社会に対して小さなことでも良いので貢献でき、日本ならびに世界で活躍できる人となりえるような教育を目標としてゼミ活動を行っています。

私のゼミでは「ICT」をキーワードに情報教育に関する研究に取り組んでいます。

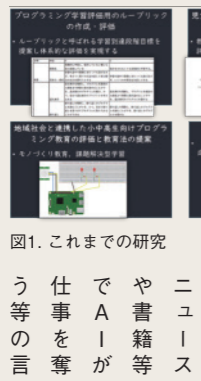


図1. これまでの研究

AIを含むAIの発展で仕事や生活に大きな変革をもたらしています。加えて、ニューロ

ネットワークと生成AIが仕事を奪う等の言葉を目にする機会も増えました。しかし、AIに仕事が奪われるのではなく、今後の社会ではAIと人間が一緒になって情報技術を活用し共創することが追求できる人材の教育が重要なもの明らかです。特に私自身は若年層段階からの情報教育に着目し図1に示すような研究を行ってきました。

●「遊び」を意識した情報教育の評価

●小中高生を対象とした基礎教育や倫理教育の手法および評価方法の提案

●松下直将、溝井壮太&齋藤大輔 MInecraft と生成AIを用いたAI教育における認識の調査。日本デジタルゲーム学会 第14回 年次大会 2024

教育学

現代社会において重要な技術であるICTをキーワードに、基礎的・応用的な知識を学べます。皆さんの得意を見つけ、やがては世界で活躍できる人となり得よう手助けします。



経営学部 准教授

齋藤 大輔ゼミ

担当科目

基礎プログラミングI・II、情報ネットワークI・II、データベース言語SQL I・II、ゼミI、専門ゼミ

略歴

2015年 東海大学修士課程修了。修士(情報通信学)
2018年 早稲田大学博士後期課程修了。博士(工学)
2023年 高千穂大学経営学部准教授

▼ゼミを選んだ理由

齋藤大輔ゼミでは、若年層から就学児が対象のプログラミング教育や教育ゲーム開発、AI活用教育、VR、メタバース等の最先端である技術の幅広い研究テーマに取り組みるので選びました。(山口)

▼先生の人柄

先生はとても話しやすく、優しさでメリハリのある指導で、前向きに学べる雰囲気を作ってくれます。多趣味で話題も豊富なので会話も弾み、自然と打ち解けやすいです。学生一人ひとりに親身に向き合ってくれて、相談もしやすいです。自分の意見をはっきり伝えてくれるので安心感があり、頼れる存

在だと感じています。研究分野の知識もとても深く、日々多くの学びがあり、刺激をもらえる先生です。(前川原)

▼ゼミのPR

齋藤大輔ゼミでは、先生が外部に行なっている児童向けプログラミング教育の手伝いや学会発表など様々な活動をしています。意欲のあるゼミメンバーはそういった学外活動に同行し、普通では味わえない経験ができるゼミです！ゼミ合宿は夏に行なっていて、合宿先は学生たちが各々行きたい場所を探し、プレゼンテーションを行い一番評価された場所に行っています！ゼミメンバーは仲が良く新しく入ってきたメンバーにも分け隔てなく先輩たちが接してくれるのでコミュニケーション能力の向上やチームワークが高めら

れるゼミです！(溝井)

▼現在の研究内容

毎年、ゼミメンバーが研究内容を提案し、興味を引くものを選んで研究テーマを決定します。昨年は初等教育向けのプログラミング教育、野球データを使ったデータサイエンス、大学生活の要素を取り入れたシリアスゲームの提案、AIを用いたカメラでの顔認識などについて研究しました。今年はいはAIを活用したスマート農業、プログラミング教育、など情報技術を用いたものを研究する予定です。その他、VR・ARの活用や研究、情報関連の研究も視野に入れています。(木下)

▶ゼミの年間スケジュール

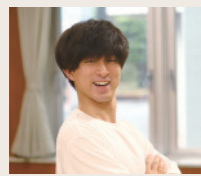
- 4~5月 プログラミング・アルゴリズム実習
- 6~7月 ゼミ発表テーマ決め
- 8~10月 ゼミ発表に向けた研究。ゼミ合宿(8月)。発表練習
- 11~3月 ゼミ発表(11月)。レクリエーション活動



溝井 壮太
経営学部 企業経営コース 4年
第四商業高校出身



木下 紅李
経営学部 情報コース 3年
春日部東高校出身



前川原 翔
経営学部 情報コース 3年
日本橋高校出身



山口 凌和
商学部 マーケティングコース 2年
大東学園高校出身



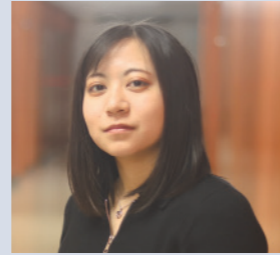
留学体験 Report

在学中にやっておきたい海外留学最新情報をレポート!

カナダ、ビクトリア大学へ4週間の短期留学をしました!

(留学期間2025年2月1日～3月3日)

私は大学に入る前からずっと外国に興味があり、大学生のうち一度は海外に行くことを目標にしていました。定期的にTOEICを受け英語力を磨き、やっと留学という機会を貰う事ができました。現地での生活では文化の違いに戸惑う事も多く、最初の1週間はとても大変でしたが、慣れてくるとカナダの人々の温かさやフレンドリーな国民性に触れ充実した留学生活を送る事ができました。今回の留学を通してカナダの文化に触れられて、日本で過ごしていたら気付かなかった発見や学びがたくさんあり、本当に多くの経験を経て自分の成長に繋げる事ができました。



下地 くるみ

経営学部 企業経営コース 4年
世田谷泉高校出身
五野井ゼミ



ビクトリア大学の紹介 (カナダ・ブリティッシュコロンビア州)

ビクトリア大学
(カナダ・ブリティッシュコロンビア州)



松谷 明美
海外研修委員長
人間科学部教授



ビクトリア大学はカナダ西海岸にある歴史ある名門大学で、優れた教授陣が揃う、世界的にも評価が高い研究機関です。近年では、持続可能な都市とコミュニティへの貢献も高く評価されています。学生の皆さんには、是非ビクトリア大学への留学で、英語スキルを高めると同時に、現地の社会や文化への理解を深めてもらいたいと願っています。

ビクトリア大学短期留学に参加しませんか?

学生時代に海外へ! 留学に挑戦しよう

高千穂大学の留学のPoint!

- 休学をせずに留学ができます!
- 単位が認定されます!
- 留学先の授業料を高千穂大学が奨学金として補助します!
- 事前事後研修で留学準備のサポートが受けられます!



応募期間 2025年6月23日(月)～7月7日(月)

留学期間 2026年2月の4週間

ホームステイをしながら英語を学びます。カナダのビクトリアは治安もよく、人々も親しみやすくとてもきれいな街です。海外が初めての人も安心です。留学のご相談は教育研究事務課まで。

4号館1階教育研究事務課
03-3315-8847 kyoken-jimu@takachiho.ac.jp

募集要項はこちらから! 応募条件などの詳細が見られます→



2024年度の就職支援活動総括

2024年度の就職率は99.0%となり、2024年度と同水準となりました。

採用環境も好調だった2024年度は売り手市場という学生優位の状況となりました。早期から意欲的に活動していた学生たちは内定を複数獲得することができた一方で、なかなか行動に移せない学生や準備不足の学生は苦戦を強いられました。

また、採用活動が早期化しているため、企業側も学生の獲得には例年以上に力を注がれており、全体的に内定承諾書の提出期限が非常に短くなっていると感じました。そのため、学生は早期に就職活動を終えざるを得なくなり、深く考えずに承諾したことでミスマッチが発生し、卒業間近に就職活動を再開したいとの相談を多く受けました。急遽追加で採用選考を受けさせていただいたケースもございましたが、早期化のため次年度の採用活動にシフトしている企業も少なくありませんでした。そのため、まずは適切な時期にしっかりと活動し就職活動の軸を定め、納得を得られる就職活動に取り組むことが重要です。

2025年度も売り手市場の環境は続くものと推測されますが、

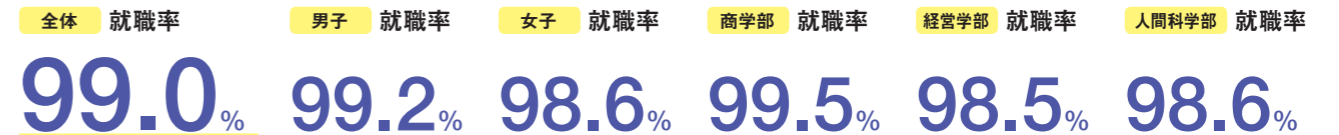


(左)キャリアガイダンス、(右)採用担当者との面接トレーニング、(右下)企業セミナー

採用環境に流されることなく、自身の軸をしっかりと持って就職活動に励んでいたのだと思います。

一人でも多くの学生が納得して就職活動を終わられるように就職委員会・就職支援課一同取り組んで参ります。

2024年度 卒業生就職率



2025年度 就職支援行事スケジュール

月	日	曜	時間	行事名	内容	対象
5	20	火	10:40-12:10	学内選抜型キャリア形成プログラムガイダンス	大学が提携している企業へ学内で選考した学生を事前指導の上、派遣するインターンシップ・オープンカンパニーについて説明	3年
			13:30-15:30	インターンシップ発見セミナー	企業担当者が業界の特徴・動向や、夏のインターンシップ・オープンカンパニーの情報を提供し、業界理解を深め、夏のインターンシップ先を探す一助とする	
5	27	火	11:00-12:00	留学生対象就職ガイダンス	日本で就職を希望する留学生を対象に、日本独自の就職活動のルールや企業側が留学生に求めること、求人探し方、諸注意等の説明	留学生
				障がい学生対象就職ガイダンス	障がいを持っているまたは可能性のある学生を対象に障がい者採用と一般採用の違いや、企業の探し方、就職活動の進め方を説明	全学生
				地方就職ガイダンス	地方での就職を希望する学生に対して、地方での就職活動の進め方や地方と首都圏の企業・採用条件の違い、地方求人を見つけ方等を説明	全学生
5	27	火	14:00-16:00	学内合同企業説明会	学内に5社-7社程度の企業を招聘し企業説明会を実施する	4年
6	17	火				
7	1	火				

※4年生支援行事(学内合同企業説明会等)も月1～2回程度実施予定



部活・クラブ 訪問隊!

Vol.1

ダンス同好会



昨年優勝したUNIKP（大学対抗K-POPカバードダンス日本一決

Sでの連絡も待っています！
興味がある方、一度見てみたい方など気軽に足を運んでください。SNSでの連絡も待っています！
UNIKP（大学対抗K-POPカバードダンス日本一決

詳細は決まり次第、SNSで発信しますのでチェックしてください！

CLUB DATA

活動日 月、木
活動場所 体育館競技室

S N S Instagram @takachiho_dance
所属人数 25人



楽しく&高い質のダンスを求めて

高千穂大学ダンス同好会ASTRARTSは学術文化団体連合会に所属する団体です。週2回月曜日と木曜日に体育館の競技室で活動しています。

活動はまずはダンスを楽しむ、音楽を楽しむことを第一にしています。その上で、大会などのイベントに向けてはダンスの質を高めより良い作品を作ることこだわっていききたいと思っています。

メンバーは運動未経験者、人見知りもいるなど誰でもウエルカムです。ダンスをすることにより健康にもなりますし、何よりもみんなで楽しく大学生活を過ごすことができます。

（定）は一昨年からの出場し、まずはどんな感じのレベルか知ることから始め、2回目の出場は高いレベルのための作品作りや練習の時間も長時間となるなどメンバー同士のコミュニケーション、ディスカッションを重ねました。その濃密な時間を過ごしたからこそ優勝を勝ち取ることができたと思っています。ダンスの本番は1回限りの勝負です。その1回数のために繰り返し練習する。本番の緊張、ミス、達成感。どれも普通の大学生活では味わうことのできないものです。ぜひ私たちと一緒に充実した時間を共有しましょう。

今年度は新たな大会への参加、他大学との合同チームでの活動、高千穂祭でのステージを予定しています。詳細は決まり次第、SNSで発信します

立正大学附属立正高校



高校時代

入学当時はコロナ禍のため楽しみにしていた高校での行事や友達と気軽に遊ぶことなどできず悔しい思いをしました。3年生になって高校が様々なイベントを復活してくれたことにより、最後は高校生活も受験もとても充実した1年を過ごすことができました。3年生の時の担任の中村先生、お世話になった梅田先生ありがとうございました。

- 母校の特長 BEST3
- BEST1 室内プールがある
 - BEST2 中高大学がある
 - BEST3 中学野球がとても強い

先生へのメッセージ

高千穂大学へ進学しましたが、設備も新しく軽音楽研究会のスタジオの充実などとても楽しい大学生活を送っています。

生徒へのメッセージ

高千穂大学は立地が良く渋谷から一本で行けます。雰囲気も設備が新しく、資格取得のサポートも手厚いです。

思い出

高校3年生の修学旅行で撮った写真です。長崎で様々な名所を回りお土産を買ったのを覚えています。



榎本 義己

経営学部 企業経営コース 3年
竹内慶司ゼミ
軽音楽研究会
学術文化団体連合会本部

私の母校を紹介します!

This is my former high school!

さまざまな地域や高校から集まって今ココにいる高千穂生。母校のここが自慢、思い出のエピソードなど、今の自分を作ったルーツを語ってもらいました!

昭和第一高校

高校時代

高校生活では友人との楽しい日々や部活動が特に印象に残っています。1年次は新しい環境に不安もありましたが、すぐに友達ができ毎日が楽しく充実していました。2年次はサッカー部で試合にも多く出場し、キャプテンとしての経験も得ました。3年次はサッカー部引退後に悩む時期もありましたが、周囲の支えで前向きに過ごせました。高千穂大学は就職支援や落ち着いた環境、人の温かさに魅力を感じ進学を決めました。

- 母校の特長 BEST3
- BEST1 親身な先生が多い
 - BEST2 行事が充実している
 - BEST3 都心部なのに静か



山崎 詞音

経営学部 企業経営コース 2年
竹内慶司ゼミ
高千穂祭実行委員会

思い出

部活の合宿で同じ学年で撮った1枚(自分は84番)。厳しい練習をし、仲間と貴重な経験ができ、高校生活1番の思い出です。



生徒へのメッセージ

キャンパスは小さいけど、その分顔見知りが多く過ごしやすいです。小さな休憩スペースがたくさんあるのは重宝しています。

先生へのメッセージ

進路選びの際に高千穂大学を紹介していただきありがとうございました。最高の友達に恵まれ毎日楽しい大学生活を送れています。



学生課

●体育祭について

体育会本部が企画・運営する体育祭を実施します。
日時:5月24日(土)10:00～(予定)
場所:登戸総合グラウンド
※雨天時は5月31日(土)に延期

●証明書の発行について

各種証明書(「在学証明書」、「成績証明書」、「卒業見込証明書」、「学割証」)については学内にある証明書自動発行機(4号館1階、セントラルスクエア1階に設置してあります)で発行できます。学生証を持参の上、発行してください。証明書自動発行機の稼働時間は、次の通りです。平日9:00～17:00、土曜日9:00～12:00(祝日のうち通常授業日は、平日と同様に稼働します)。

●学生相談室の利用について

学生生活を送る上で、困ったこと、わからないこと、さまざまな悩みなどの相談に応じ、話し合っ、よりよい学生生活となるように協力するところです。精神科医や臨床心理士が相談に対応しています。



クラブ試合結果

硬式野球部

●2025年 東京新大野球連盟春季リーグ戦2部リーグ

4月6日(日) 対戦相手:工学院大学 3対2●負け
4月12日(土) 対戦相手:都立大学 5対3○勝ち
4月19日(土) 対戦相手:東洋学園大学 7対6●負け
4月20日(日) 対戦相手:日本ウェルネススポーツ大学東京 雨天中止

教務課

●試験(授業内試験、定期試験)について

①授業内試験
授業内に行われる試験のことです。各授業の教員から授業中などで案内されます。

②定期試験

期間:7月22日(火)～28日(月)
実施時間:定期試験実施時間は通常の授業時間帯と異なるので注意してください。
1時限 9:30～10:30、2時限 10:50～11:50、3時限 12:30～13:30、4時限 13:50～14:50、5時限 15:10～16:10、6時限 16:30～17:30、7時限 17:50～18:50

※定期試験日程表はT-Navi、掲示板で公表します。
※その他の詳細は履修要項、T-Naviをご覧ください。

●教務関連スケジュール

5月27日(火) 学園創立記念日(通常授業日)
7月21日(月) 海の日(通常授業日)、春学期授業終了日
7月22日(火)～28日(月) 春学期定期試験
7月31日(木)～8月4日(月) 春学期追試験
※詳細はT-Naviをご覧ください。

就職支援課

●2025年就職支援行事スケジュール

対象:1・2・3年生
インターンシップ発見セミナー
5月20日(火)13:30～15:30
対象:3年生
学内選抜型キャリア形成プログラム募集・選考ガイダンス 5月20日(火)10:40～12:10
エントリーページ 5月23日(金)13:00
エントリーシート提出期限 5月29日(木)13:00
面接選考 6月3日(火)
合否発表 6月4日(水)
対象:留学生
留学生対象就職ガイダンス
5月27日(火)11:00～12:00
対象:全学年
障がい学生就職ガイダンス
5月27日(火)11:00～12:00
対象:全学年
地方就職ガイダンス
5月27日(火)11:00～12:00
対象:3・4年生
就職活動用学内写真撮影会(予約制)
5月27日(火)～29日(木)9:30～16:00
対象:4年生
学内合同企業説明会(事前申込制)
5月27日(火)14:00～16:00
6月17日(火)14:00～16:00
7月1日(火)14:00～16:00
対象:3年生
学内選抜インターンシップ事前指導(合格者のみ)
合格者説明会 6月17日(火)10:40～12:10
事前指導① 6月24日(火)10:40～12:10
事前指導② 7月1日(火)10:40～12:10
事前指導③ 7月8日(火)10:40～12:10

教育研究事務課

●高千穂大学の「資格講座」を活用して資格を取ろう!

高千穂生のみみなさんにお勧めの資格をそろえた講座です。Web通信講座のためスキマ時間を利用して取り組みます。

詳細は「資格講座ガイドブック」参照▶



●TOEICテスト(オンライン)で英語力をチェック!

自宅で受けられるオンラインテストで、公開テストより割安で受けられます。スコアのレベル評価は公開テストと同じです。短期留学(カナダ・ビクトリア大学)の応募にも活用できます。
受付期間 5月26日(月)～6月9日(月)
受験期間 6月23日(月)～7月4日(金)
受験料 4,230円(公開テスト7,810円)

申込フォームはこちら▶



●短期留学(カナダ・ビクトリア大学)の参加者募集

ホームステイをしながら英語を学びませんか? 高千穂大学の留学プログラムは、奨学金や単位認定があります。
募集期間 6月23日(月)～7月7日(月)
留学時期 2026年2月の4週間



詳細は「海外留学募集要項」を参照▶

図書館

●職場体験学習の受入

杉並区の中学生が6月に図書館で職場体験を行います。

●定期試験に関する注意

図書館所蔵の貸出図書は、定期試験において持ち込み禁止となっていますので、ご注意ください。

情報メディアセンター

●Wi-Fiの利用

Wi-Fiは学内のほぼ全域をカバーしています。Wi-Fiの利用方法やWi-Fiアクセスポイントの設置箇所・対応規格等については大学ホームページ掲載の「情報メディアセンター利用の手引き」をご覧ください。

●コンピューター機器の貸出し

情報メディアセンターでは、ノートパソコン、ヘッドセット、モバイルルーター、プロジェクター、レーザーポインター、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ、USB SSD/HDD、USBカードリーダーなどの貸出しを行っています。通常期の貸出し期間は1週間以内です。借入書記入の上、「情報メディアセンター利用者票」と引換えに貸出しを受けてください。

●コンピューター室の開放

授業で使用していないときは、自学自習のためにコンピューター室を開放しています。通常期の開放時間は、平日9時～19時、土曜日9時～12時です。最新の開放情報は情報メディアセンターホームページのコンピューター室開放情報をご覧ください。



コンピューター室開放情報はこちら▶

入試課

6月3日(火) 大学院学内修士課程入試説明会(在学生対象)
6月15日(日) オープンキャンパス(高校生対象)
6月20日(金) 大学説明会(高等学校教員対象)
6月9日(月)～18日(水) 大学院学内修士課程1回目出願期間
7月27日(日) オープンキャンパス(高校生対象)
7月29日(火)～31日(木) タカチホサマースクール(高校生対象)

同窓会

5月24日(土)の登戸総合グラウンドで開催の体育祭では、参加者全員に同窓会からお弁当を提供します。こちらが大勢の方のご参加をお待ちしています。

GRADUATE INTERVIEW

高千穂卒業後、さまざまな分野で活躍している先輩達からエールを届けます。



時代の変化と共に歩んだ商科大学での学び ～卒業生としての回顧と展望～



(左) 映画研究会で行ったスキー旅行
(右) 男子メンバーだけで行った西伊豆旅行

1990年代前半は、インターネットが広まり始めた頃で、友人達は急速に進化する技術と環境に対応する為の知識を身につけることに奔走していたのに、私は将来などかなるだろうという甘い考えで、毎日、映画研究会の部室に入り浸り、授業も真剣に受講していませんでした。

ただ、簿記論、財務諸表論といった会計方面の授業は、新鮮で楽しく、欠かさず出席していたことを記憶しています。

当時は、就職氷河期といわれていた時代で、就職先を探すのも一苦勞でした。

人前で話すのが苦手なのに、就職は営業職。不安のなか参加した入社式後、「商学部を卒業したのだから經理が出来るだろう?」と經理部配属となり、「会計を勉強しておいて良かった!」と、心底安堵したことを今でも鮮明に覚えています。

当時に比べデジタル技術は飛躍的に進化していますが、大学で学んだことは普遍的な価値を持つものとして、変わり続けるビジネス環境の中でも、私を支えてくれる基盤となっています。

「夜空に輝く星が無限にあると、黒い部分がなくなる。人が掴めるチャンスは、星と同じで無限にあるように感じて少ない」と、何かの本で読みましたが、今にして思えば、私は星の欠片を大学時代に見つけていたのかも知れません。

高千穂大学で学べたことは、私のキャリアと人生において非常に大きな財産です。ぜひ皆さんも経済の波に乗り遅れず、常に未来を見据えて進化し続けてください。大学での学びは、きっと皆さんの未来を切り開く力になるはずですよ。

Name	塩崎 智史
Work Place	株式会社 文祥堂
Job	コーポレート本部 經理部長
Profile	1996年3月 商学部卒業 加藤ゼミ 映画研究会 インターネット人材サービス、電子マネー運営会社、会計ソフトメーカーの經理業務に従事。2012年税理士資格を取得。2017年、株式会社文祥堂に入社。經理業務のほか総務業務を経験し、現在は、經理業務の業務効率化を推進中です。

御挨拶

2025年度高千穂大学父母の会は498名の新会員をお迎えしてスタートいたしました。父母の会会長・理事長・学長・同窓会会長より父母の会会員の皆様へメッセージをいただきました。



高千穂大学
父母の会会長
杉本 義則

学生生活の充実に資する活動に努めます

父母の会会員の皆さまには日頃より父母の会活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。父母の会は、大学の発展と学生のキャンパスライフ向上を目的として26年前に設立されました。

当会の主な事業は、①保護者説明・懇談会事業②学生生活の支援③会員相互の親睦等です。

大学側に保護者目線で要望や相談を直接お伝えする場を設けており積極的に意見交換を行っております。

お子様が大学でどのような環境で学び、学生生活を送っているかSNSやホームページではわからないことも、父母の会イベントに参加されることにより肌で感じていただけます。また保護者同士の情報交換の場にもなります。

大学はもちろん同窓会とも連携を深め、お子様が充実した学生生活を送り立派な社会人として大きく成長できるよう、一人でも多くのご家族様が父母の会イベントに参加されることを心よりお待ちしております。



高千穂学副理事長
藤井 耐

御挨拶

2025年度大学・大学院に御入学なされた学部生・大学院生の御父母の皆様、御息女・御息女の御入学心より御祝い申し上げます。おめでとうございます。

明治36年(1903年)、川田鐵彌先生



高千穂大学学長
齋藤 元紀

もうひとつの「住まい」へようこそ

新入生の御父母の皆様、ご息女・ご息女の高千穂大学へのご入学を心よりお慶び申し上げます。

大学生活は、学びにおいても、また人間関係においても、高校までの生活とは異なり、その深さも幅も格段に広がる時期と言えます。この期間に学生たちはいくつもの挑戦に臨み、社会へと巣立つための胆力を身につけていきます。希望に胸を大きく膨らませることもあれば、厳しい試練に耐えなければならぬこともあるでしょう。

により開学されました本学園は、我が国私学の伝統校の一つであることは既に御承知のことであるものと御拝察致します。

御息女・御息女の皆様が、この伝統校にて充実した大学生活をお過ごしになられ、立派に御成長なされますよう御祈念致しております。既に御在籍されております学生の御父母の皆様と共に、新入生の御父母の皆様とも連携しつつ、学園関係者一同全ての学生の方々の御成長に向け、共に御協力して参りたいと考えております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

御承知の通り、大学生生活の4年間は、勉学を通じ、教養的・専門的知識を習得し、

しかしそうした紆余曲折の経験こそ、人間にとって深みと広がりを与えたとない機会といっても過言ではありません。

本学園創設者の川田鐵彌先生は、1929年刊行の「朝礼訓話集」のなかで『「難民主義」の教育を説いていました。これは、人間にはその成長期に応じた教育が必要だという考えです。それによれば、小学校は飄蕩の大きな所で、「放任主義」を、そして中学校は飄蕩の小さい所で、「厳正主義」を、そして大学は再び大きな所で、「自由主義」を採るべきだとされています。紆余曲折を味わいながらも、自立の意味を体得しうる自由な場所、それが大学だと言っていました。』

そうした自由な学びの場所を実現するために、本学は、「家族主義的教育共同体」という教育理念のもと、理事長会、教職員・同窓生、そして父母の会が一体となって、入学から卒業まで、ご息女・ご息女の

かつ、この習得課程において、自らを、他者を、社会を、そして、世界を客観的に分析する論理的能力を構築するという人間としての知的訓練を実践する最も重要な時代の1つと言えるものと思われまふ。大学時代に培われるこの論理的能力は、4年後に迎える職業生活におきましても、常に組織から要請される資質の1つでもございます。

この論理的能力の向上、及び、他者への配慮・思いやり、責任感の醸成等、人間としての成長実現に向け、高千穂生活を充実させて頂きますよう御祈念申し上げます。

成長を見守ってゆく体制を整えております。学生一人ひとりを家族の一員として温かく包み込み、学園関係者全員が共に人生を過ぐす「住まい」、それが高千穂大学です。なかでも父母の会は、大学とご家庭を、そして保護者の皆様を繋ぎ、お子様一人ひとりの学生生活の充実と発展を支える組織です。保護者の皆様には、お子様の大学生生活や将来の希望や不安など、この父母の会をおして自由にご意見を交わしていただければ幸いです。教職員をはじめ、私たち学園関係者一同、保護者の皆様と共に、お子様の学生生活を全力でサポートし、それぞれの夢を実現するための礎として尽力して参ります。お子様はもちろん、保護者の皆様にとりましても、この4年間が豊かな人生の期間となることを心よりお祈り申し上げます。



同窓会会長
寺尾 誠

祝 ようこそ高千穂へ

学部・大学院にご入学のご息女・ご息女のご父母、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

私も40数年前の期待と不安が交錯した何とも言えない気持ち思い出します。さぞ、田舎の両親も同じ気持ちであったのだろうと今になって思います。

高千穂は小さいが歴史ある大学です。歴史とは時代時代において社会から必要とされなければ刻まれません。高千穂は120年の歴史を誇ります。卒業生数も3万8千人を超え、現在も全国で28の支部会が活動しています。とある地方支部で「昔は県内高校生の高千穂入学者の壮行会を同窓会で実施したものだ」と懐かしむ声を聴きました。

今、個人情報も厳しい中でそれができるのかわかりませんが、充実した学生生活を送り、卒業しても同窓生としてネットワークを持つことは重要であり、父母の会、同窓会、学園も志は同じです。是非、連携して参りたいと思います。宜しくお願ひ致します。

2025年度 役員総会

2024年度 事業報告

1. 父母懇談会の開催報告

高千穂大学にて開催。会員2171名に対し開催案内を封書にて7月下旬に発送。

開催日時 2024年9月8日(日)
10時45分～17時00分
会場 高千穂大学
参加者 保護者86名 大学側 藤井理事長、寺内学長、他14名
内容 1. 交流会
2. 大学の近況と履修について大学から説明
3. 就職支援について大学から説明
4. 4年生による就職活動体験報告会
5. 保護者と大学関係者との個別相談

2. 新入生保護者オリエンテーション開催報告

新入生保護者を対象に、大学ならびに父母の会を理解していただくためにオリエンテーションを実施。開催日時 2024年6月8日(土)
11時30分～17時
会場 高千穂大学
参加者 保護者88名 大学側7名
内容 1. 学食体験
2. 交流会
3. 学生によるキャンパスツアー
4. 授業・学生生活・就職等について
5. 個別相談会

3. 就職ガイダンス開催報告

大学の就職支援や新卒の雇用状況をご理解いただくために2年生保護者を対象に就職ガイダンスを実施。後日動画を配信した。

(総会開催概要)

2025年4月4日(木)13時30分、父母の会会長 他8名 議長 杉本義則会長 上程された次の議案について審議の結果、原案通り承認されましたので報告いたします

開催日時 2025年3月8日(土)
13時～16時30分

会場 高千穂大学
参加者 保護者70名 大学側7名

内容 1. 講演「最新の就職環境とスケジュール」就職活動における保護者の関わり方について」講師 (株) マイナビ 土屋舞華氏
2. 「高千穂大学の就職支援」就職委員長 永戸哲也教授
3. 学生による就職活動体験談
4. 個別面談

4. 家庭との連絡強化

「フォーターリー高千穂」の発送(年4回)
2024年5月、7月、10月、2025年1月発送
うち5月、1月発行号には父母の会行事特集「黎明」を掲載

5. 奨学金に関すること

高千穂奨学生、学業成績上位者(小池厚之助賞41名)に総額1,025,000円を給付した。

6. 教育施設設備の充実に対する協力

学生が共用する情報機器(コンピュータ)の整備費用の一部として10万円、防災備蓄品整備費用の一部として50万円を助成した。

7. 学生の学術・文化・体育活動に対する協力

(1)5月に行われた体育祭においてスポーツドリンク等408本(60,080円)を提供した。
(2)10月19日(土)、20日(日)に開催された大学祭で、より多くの学生に参加してもらうことを目的に、模擬店で使用できる金券(一人当たり1000円)を配布した。一人1日1回合計

8. 郷土企画

学生の健康管理の一助と郷土の名産品の紹介を目的に、昼休みに全国の特産品を提供する企画を、2005年度から行っており、大変好評である。今年度は、7回実施した。父母の会役員が直接学生たちに手渡して、学生との交流を図ることができた。

2. 回配布。利用者は83名835,000円分配布した。

①開催日5月16日(木) 提供品 神奈川県・鳩サブレ 600個 役員4名
②開催日6月14日(金) 提供品 東京都・ヤマザキのパン 650個 役員5名
③開催日7月18日(木) 提供品 千葉県・びわゼリー、銚子電鉄ぬれ煎餅 600個 役員5名
④開催日9月23日(月) 提供品 山形県・ラ・フランスと桃とリンゴのジュース、父母の会煎餅 600個 役員13名
⑤開催日10月23日(水) 提供品 九州シリーズ・高千穂釜茶、ドーナツ棒 600個 役員6名
⑥開催日11月13日(水) 提供品 北海道シリーズ・じゃがポックル、いもこまち 600個 役員7名
⑦開催日12月4日(水) 提供品 石川県・揚げあられビーバー 600個 役員7名

9. 学生食生活補助事業

学生の経済的な支援と共に、食生活改善のサポートも兼ねて、学食一部のメニューやお弁当の代金の補助を合計27,962食2,161,150円実施した。

10. 会議の開催

円滑な活動を行うために、「役員総会」・「役員

議題

- 2024年度事業報告と決算案の承認
- 2024年度監査報告
- 2025年度事業計画(案)の承認
- 2025年度予算(案)の承認
- 2025年度役員(案)の承認

会・「常任委員会」等を開催。

役員総会

2024年4月4日(木) 場所 高千穂大学
出席者 杉本会長他役員5名、松崎事務局長
議長に杉本会長を選出し、以下の議題を審議しすべて承認された。

クォーターリー「97号」に取り上げ会員全員に5月に発送し報告した。
議題【審議事項】

- 2023年度事業報告と決算の承認
- 2023年度監査報告
- 2024年度事業計画の承認
- 2024年度予算の承認
- 2024年度役員承認

役員会

第1回役員会 2024年3月20日(水)
出席者 杉本会長、他9名

議題

- 2024年度役員等について
- 4月4日(木) 新入生保護者説明会の確認
- 総会と事業報告と事業計画について
- その他
第2回役員会 2024年7月20日(土)
出席者 杉本会長他17名

議題

- 自己紹介
- 父母の会について
- 年間スケジュールの確認
- 父母懇談会について
- 高千穂祭について
- 郷土企画について、後期日程について、提供品について
- その他
第3回役員会 2024年10月19日(土)
出席者 杉本会長、他17名

●収入の部 (単位:円)

科目	2024年度予算	2024年度決算	差異	摘要
会費収入	21,740,000	21,360,000	△ 380,000	会費10,000円 会員数2136人(留学生除く)
雑収入	受取利息	1,000	46,246	受取利息等
前年度繰越金	83,234,623	83,234,623	0	
収入の部合計	104,975,623	104,640,869	△ 334,754	

●支出の部

科目	2024年度予算	2024年度決算	差異	摘要
父母懇談会費	4,000,000	570,816	△ 3,429,184	新入生オリエンテーション169,474円、秋懇談会401,342円
就職ガイダンス	1,100,000	949,082	△ 150,918	2年生保護者向けガイドブック製作費500,500円、 発送費等403,740円
会報費	1,800,000	1,544,867	△ 255,133	「黎明」、「クォーター高千穂」作成・発送費
教育助成費	6,500,000	5,577,650	△ 922,350	
奨学助成費	1,800,000	1,025,000	△ 775,000	学業成績上位者(小池厚之助賞)に対する助成
教育施設助成費	1,000,000	1,000,000	0	教育機器に対して助成
防災用品助成費	500,000	500,000	0	防災用品に対して助成
学術・文化・ 体育助成費	1,000,000	891,500	△ 108,500	体育祭飲料補助・高千穂祭金券補助費等
学生食生活支援	2,200,000	2,161,150	△ 38,850	学食補助
役員会費	200,000	124,540	△ 75,460	役員会出席交通費・会議費等
その他事業	2,200,000	2,396,471	196,471	郷土企画1,113,719円、卒会式554,752円、卒業記念品728,000円
管理費	3,000,000	2,428,907	△ 571,093	職員・アルバイト代 1,911,304円、事務用品357,038円、 通信費等84,505円、弔慰金等76,060円
支出の部合計	18,800,000	13,592,333	△ 5,207,667	
当年度収支	2,941,000	7,813,913	4,872,913	
学修環境整備積立金	0	40,000,000	40,000,000	
災害対策積立金	0	40,000,000	40,000,000	
次年度繰越金	86,175,623	11,048,536	△ 75,127,087	
合計	104,975,623	104,640,869	△ 334,754	

2024年度高千穂大学父母の会

決算

2024年4月1日から
2025年3月31日まで

●収入の部 (単位:円)

科目	2024年度決算	2025年度予算	差異	摘要
会費収入	21,360,000	20,000,000	△ 1,360,000	会費10,000円 会員数2000人(留学生除く)
雑収入	受取利息	46,246	40,000	受取利息等
前年度繰越金	83,234,623	11,048,536	△ 72,186,087	
収入の部合計	104,640,869	31,088,536	△ 73,552,333	

●支出の部

科目	2024年度決算	2025年度予算	差異	摘要
父母懇談会費	570,816	1,200,000	629,184	新入生オリエンテーション200,000円、秋懇談会1,000,000円
就職ガイダンス	949,082	700,000	△ 249,082	2年生保護者向けガイドブック500,000円
会報費	1,544,867	1,800,000	255,133	「黎明」、「クォーター高千穂」作成・発送費
教育助成費	5,577,650	7,300,000	1,722,350	
奨学助成費	1,025,000	1,800,000	775,000	学業成績上位者(小池厚之助賞)に対する助成
教育施設助成費	1,000,000	1,000,000	0	教育機器に対して助成
防災用品助成費	500,000	1,000,000	500,000	防災用品に対して助成
学術・文化・ 体育助成費	891,500	1,000,000	108,500	体育祭飲料補助・高千穂祭金券補助費等
学生食生活支援	2,161,150	2,500,000	338,850	学食補助
役員会費	124,540	200,000	75,460	役員会出席交通費・会議費等
その他事業	2,396,471	2,400,000	3,529	郷土企画1,200,000円、卒会式600,000円、卒業記念品600,000円
管理費	2,428,907	3,000,000	571,093	職員・アルバイト代 2,500,000円、事務用品300,000円、 通信費等100,000円、弔慰金等100,000円
支出の部合計	13,592,333	16,600,000	3,007,667	
当年度収支	7,813,913	3,440,000	△ 4,373,913	
学修環境整備積立金	40,000,000	0	△ 40,000,000	
災害対策積立金	40,000,000	0	△ 40,000,000	
次年度繰越金	11,048,536	14,488,536	3,440,000	
合計	104,640,869	31,088,536	△ 73,552,333	

2025年度高千穂大学父母の会

予算

2025年4月1日から
2026年3月31日まで

父母の会に関するお問合せは、
こちらまでお願いします。

高千穂大学 父母の会・事務局

〒168-8508 東京都杉並区大宮2丁目19番1号

TEL 03-3313-0432 FAX 03-3313-0432 E-mail fubokai@takachiho.ac.jp

11. その他事業
- 新入生保護者説明会
4月4日(木) 入学式後、「新入生保護者説明会」を開催。教務委員会より4年間の学びについて、父母の会事務局より父母の会について説明をした。
 - 卒会式・茶話会
3月20日(木) 卒業式後、4年生父母の会会員を対象に「卒会式」「茶話会」を開催した。
 - 卒業記念品配布
- 父母懇談会の振り返り、次年度に向けて
 - 年間スケジュールの確認・卒会式・新入生保護者説明会
 - 郷土企画について・後期日程について・提供品について
 - 卒業記念品について・例年通り「ふくさ」を予定
 - その他
- 第4回役員会 2025年3月8日(土)
出席者 杉本会長、ほか19名
- 2024年度決算と2025年度予算 寄付申込について
 - 父母の会2025年度役員等について
 - 2025年度年間スケジュールの確認
 - 2025年度父母の会行事予定
 - 新入生オリエンテーション日程
 - 郷土企画日程
 - 3月20日卒会式と新入生保護者説明会リハーサルについて
 - 4月4日新入生保護者説明会について
 - その他
- 常任委員会
第1回常任委員会 2024年9月23日(月)
出席者 杉本会長、阿部副会長、小池父母の会監査
松崎事務局長

2025年度 父母の会新役員

会長	杉本 義則 (東京都支部4年)
副会長	嘉瀬 英昭 (大学指名)
	五十嵐 洋子 (東京都支部3年)
	宇佐美 潤 (神奈川県支部3年)
	小池 睦子 (東京都支部3年)
	永川 直子 (東京都支部2年)
	増川 旬子 (東京都支部2年)
監査	西山 徹二 (大学指名)
	梅原 庸 (東京都支部2年)
事務局長・ 会計	松崎 健 (大学指名)

3月20日(木) 卒業生(54名)に記念品「ふくさ」を配布した。

(4) 役員・大学・学園の公的行事への参加状況
4月4日(木) 入学式に父母の会会長出席
3月20日(木) 卒業式に父母の会会長出席

- 父母懇談会の開催
9月7日に全国16支部が合同で大学にて開催する。
- 就職ガイダンスの開催
2年生保護者向け就職ガイドブックを作成し、3月に2年生保護者向けの就職ガイダンスを大学就職支援課との合同で開催する。
- 卒会式の実施及び卒業記念品の贈呈
3月20日卒業式当日に、卒業式に出席する4年生保護者を対象に実施。卒業生へ記念品を贈呈する。
- 郷土企画の実施
各支部の名産品を食堂または1号館にて学生に提供する。
- 家庭との連絡の強化
1. 大学広報誌「クォーター高千穂」を会員向けに年4回発送、うち2回、父母の会の特集「黎明」を掲載する。
2. 大学行事の案内を発送する。
- 奨学金に関すること
学生生活の充実を図るための奨学金の充実に対する協力(小池厚之助賞への協力)。
- 教育施設・設備の充実に対する協力
教育環境の充実を図ることに協力を行う(情報機器、防災用品)。
- 学生の学術・文化・体育活動に対する協力
学生会傘下の体育会・学術文化連合会等やゼミナール連合会、高千穂祭実行委員会(主催する行事等)および体育祭実行委員会に対し援助を行う。
- 体育祭への支援(スポーツドリンクの提供)
●大学祭への支援(模擬店利用の金券配布)
●学生食生活支援(学食補助)
- 会議の開催
父母の会の円滑な運営を行うために次の会議を開催する。
- 役員総会 2. 役員会 3. 常任委員会
- その他の事業
1. 高千穂学園同窓会との協力関係の推進
2. 父母の会活動全体の活性化を図る(合同研修会等の実施)

父母の会からのお知らせ

開催予定
新入生保護者
オリエンテーション開催(申込制)
日時・2025年6月7日(土)

学食体験、キャンパスツアー、授業・学生生活・就職についての説明、個別相談会、会員同士の交流会等を予定しています。参加は申込制となっております。お送りしたご案内をご確認いただきお申込みください。

父母懇談会開催(申込制)
日時・2025年9月7日(日)

全学年の保護者を対象に父母懇談会を開催します。ゼミ担当教員と面談ができ、お子様の学生生活、成績、就職活動について具体的な話を聞くことができます。大学のカリキュラム・単位取得に関する説明、就職活動支援に関する説明、4年生による就活体験報告も聞くことができます。ご案内は8月上旬までに郵送でお送りいたします。是非ご参加ください。

